

# 11月例会を終えて

主幹 2018年度事務局 2018年度理事長予定者 阿部 徹



11月17日（金）に豊隆会館にて第1回一関青年ビジネス交流会を開催しました。当日はメンバー29名、オブザーバー17名、市役所職員11名の参加を頂きました。名刺や情報の交換、また一番の目的である我々青年会議所メンバーとオブザーバーとの交流ができ、お互いが知り合う良いきっかけとなったと思います。また、それぞれ参加していただいた方の企業や活動のPRの時間を設け、これからのビジネスに役立てる場となったと思います。ビジネス交流会は来年の2月・6月にも開催予定であります。この一関市で活動する青年を知り、共に地域を盛り上げていく仲間を増やしていきたいと思っております。



## 理事長の今月の格言

壁というのは、できる人にしかやっこない。  
超えられる可能性がある人にしかやっこない。  
だから、壁がある時はチャンスだと思っている。

by マザー・テレサ



ここまでビジネスマナーについて連載してきましたが、ここではプレナイ自分をつくることについてお話しします。  
みなさん、将来の夢ってありますか？  
私は「こうなればいいな！」としか将来を考えてきませんでした。日々の業務に追われ、本気で自分の将来のビジョンを考えた事はなかったのです。あるセミナーで将来を本気で考える機会を頂きました。まず理念をつくる作業。理念って、企業、組織の根本にある考え方。JCでも理念がありますね。その場で私は理念をつくりました。次に短期的な目標と長期的な目標をつくりました。つくった後は、その目標に向かって日々行動していく。時に誘惑や甘えがあったり、自分が進むべき道がわからなくなった時に「自分の理念ってなんだっけ？」と思い返し、行動を修正していくことができます。プレナイ自分ですね。私は、まだ実践中ですが、バフツと生きているより「自分の目標」を設けて行動してみると生活が変わってきますよ！

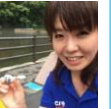


## ひらまーちゃんが行く



今回は先日『仙台うみの杜水族館』に行ってきました！ご存知の通り、松島水族館が閉館し、新たにオープンしたのが『仙台うみの杜水族館』近くには、三井アウトレットや多くの飲食店など多くの商業施設もあり、とても充実したエリアです！  
前回、年間パスを買いました。年間パスも2回行けば元が取れ、パスポートに自分の顔が載るので子供も喜ぶのでオススメです☆一関からは車で1時間強、一関から一番近い水族館。やはりオススメは大人が見ても感動する、イルカ・アシカのパフォーマンスです！5頭のイルカと2頭のアシカのショーは素晴らしい一言！間近で見られるこのショーは大迫力で前から2列目まで水がかかりますので、そこだけ注意です。それだけ間近ということ！また、このイルカは八景島シーパラダイスからやってきたイルカで芸達者。頭がいい、調教師さんとの相性がぴったりのショーですので、一度行って下さい！また、現在クリスマスイベント『Share Love ~UMINOMORI CHRISTMAS』をやっており、家族やカップルにおススメです！巨大水槽展示ブースのプロジェクションマッピングやイルカとの写真撮影、月とくらげいやし等多くのイベントが開催されております。見て・触れてとても楽しめる水族館ですので、是非皆様も行って下さい！  
LED電球60万個を使った東北一のイルミネーション、『SENDAI光のページェント』も12月8日からスタートします。光り輝く電球に1つだけピンク色の電球があり、それを見つると『幸せになれる』という伝説もありますので、是非探してみてください！

## 11回目 浅野流



今年も年賀状作成の時期がやってきました！昨年TVのアンケートなかで自身の女性に向けての結果が「子供の写真の年賀状をもらって嫌悪感を感じる」とあってビックリしました(´Д`)理由は「幸せアピールに感じる」「そもそも、貴方の子供とは友達ではない」「自分は結婚もしていないのに勝ち組アピールされている気がする」というものでした(´´)確かに一理あるというか、今や仕事以外で手紙もハガキも出さない昨今、年の初めに送る年1回きりの年賀状には並々ならぬ情熱を注いでいる人も多いのではないのでしょうか(私もその1人)その年の撮りためた画像を厳選し、年賀状に採用された写真は決め顔で充実して見ている人によっては嫌味に感じる人も少なからずいるんですね(´ω´)我が家では毎年、娘が出す年賀状には娘の写真と娘のその時期好きなキャラクターをモチーフにした年賀状を娘のお友達用に作成して、その他は3人の子供メイン+サブで私+端っこに主人の2種類の年賀状を作成していましたが、今年は独身者向けの年賀状レイアウトも少し考えてみようかな☆



## さとし道

11月ネタがない...こじらせをテーマにきてただに趣味なんかを書きたいわけだが、今さらだけ人間そんな趣味を持ってはいけないと思うよ。  
さて、今回は酒について書いてみよう。私は飲食店で働いているので、常日頃から酒の勉強に余念がないのだ。本格焼酎に至っては一関イチ種類を飲んでいると自負している。割水や飲み方も研究してみたりした。須川の湧き水、市販のミネラルウォーター、硬水、軟水、水道水なんかで割ったときの味や香りの違い、温度や水有無とか色々。でもやっぱり東北人なら日本酒だよな！国酒日本酒!! 蔵見学に行くとか本当の一滴の一滴の意味。米の栽培から考えると、途方もない労力がかかっているのだよ。これからは大切に飲んでいこうそんな日本酒、昔の人は『ささ』とか『般若湯』とか『きち〇い水』とか言っていたらしい。きちが〇水...これから飲む機会が増える季節本当マジで気を付けますよ卒業式とか！



## 青年会議所 JCとは

青年会議所(JC)は「明るい豊かな社会」の実現を理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの青年の団体です。人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。日本の青年会議所運動は、現在697の地域約36,000名の会員を擁し、全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所が東京にあります。全世界に及ぶこの青年運動の中核は国際青年会議所ですが、100以上の国及び地域に117のNOM(国家青年会議所)があり、約16万人の会員が国際的な連携をもって活動しています。日本青年会議所の事業目標は、「社会と人間の開発」です。その具体的事業としてわれわれは市民社会の一員として、市民の共感を求め社会開発計画による日常活動を展開し、「自由」を基盤とした民主的集団指導力の開発を推進しています。さらに日本の独立と民主主義を守り、自由経済体制の確立による豊かな社会を創り出すため、市民運動の先頭に立って進む団体、それが青年会議所です。